

2023後期

特別支援教育って 何だ？？

－支援学校の授業って何するの？
どうやるの？－

～# 特別支援教育が特別じゃなくなる日を～



自己紹介

大阪府立西浦支援学校 中学部
樋井一宏（ひのい かずひろ）

教員歴：13年目

免許：中・高国語、特別支援学校

趣味：旅行・アウトドア

特別支援教育が特別じゃなくなる日を



今日の予定

- 1、特別支援教育って？？
- 2、授業までの流れ
- 3、個別最適化（実践例）
- 4、まとめ # 特別支援教育が特別じゃなくなる日を

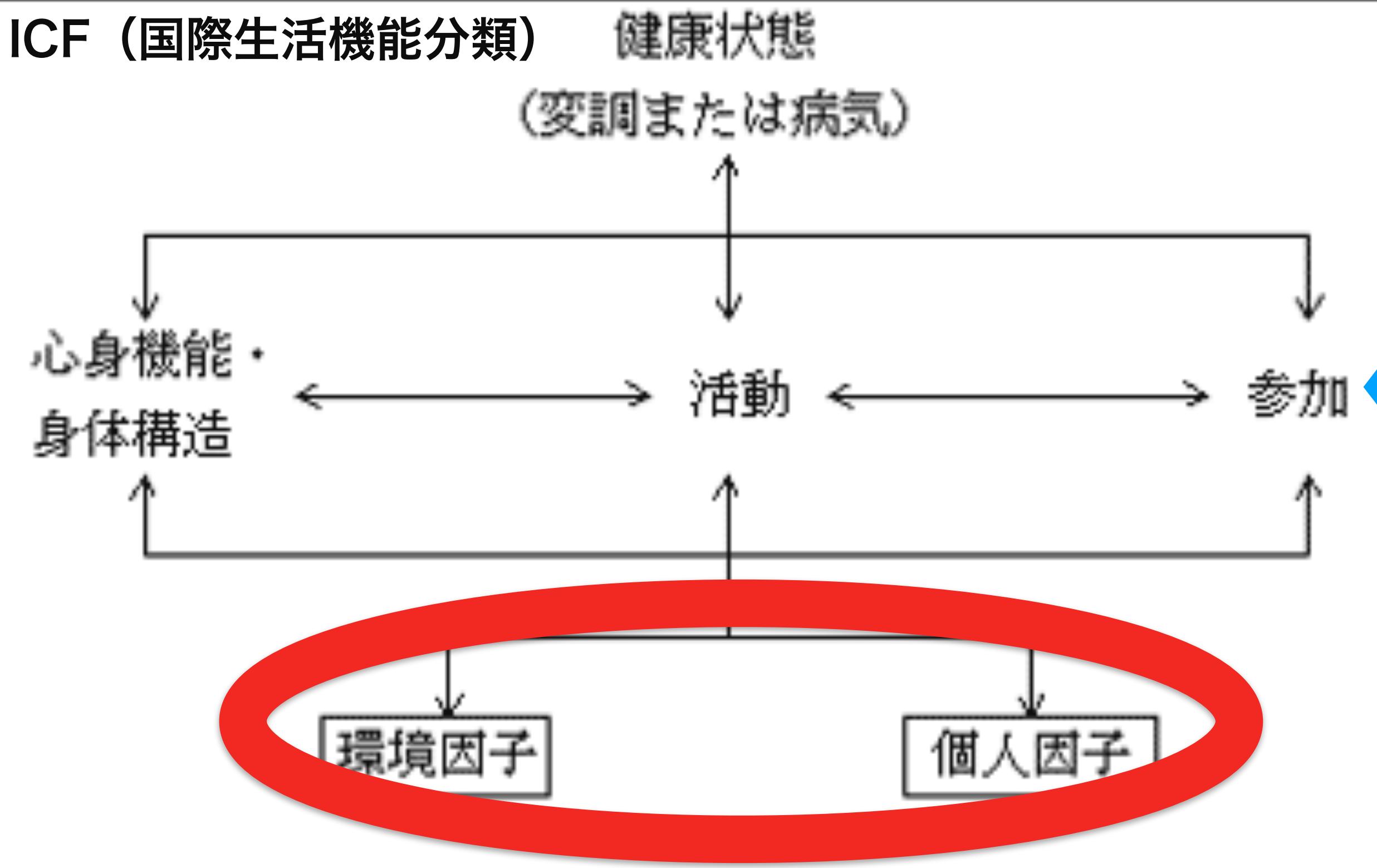
今日の予定

このスライド
覚えといて！！

- 1、特別支援教育って？？
- 2、授業までの流れ
- 3、個別最適化（実践例）
- 4、まとめ #特別支援教育が特別じゃなくなる日を

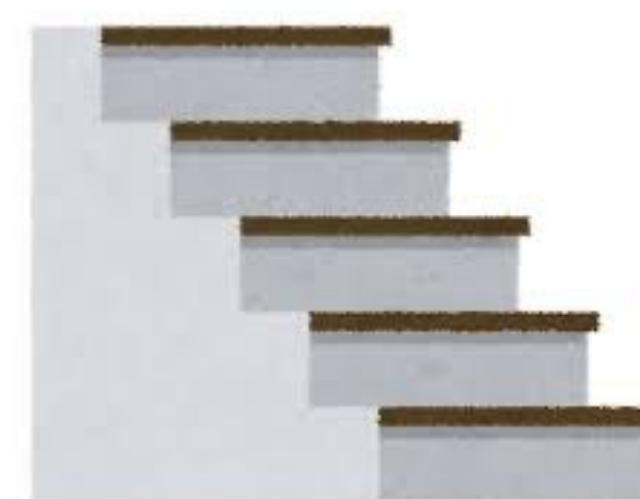
僕の立ち位置

障害ってなんだ？

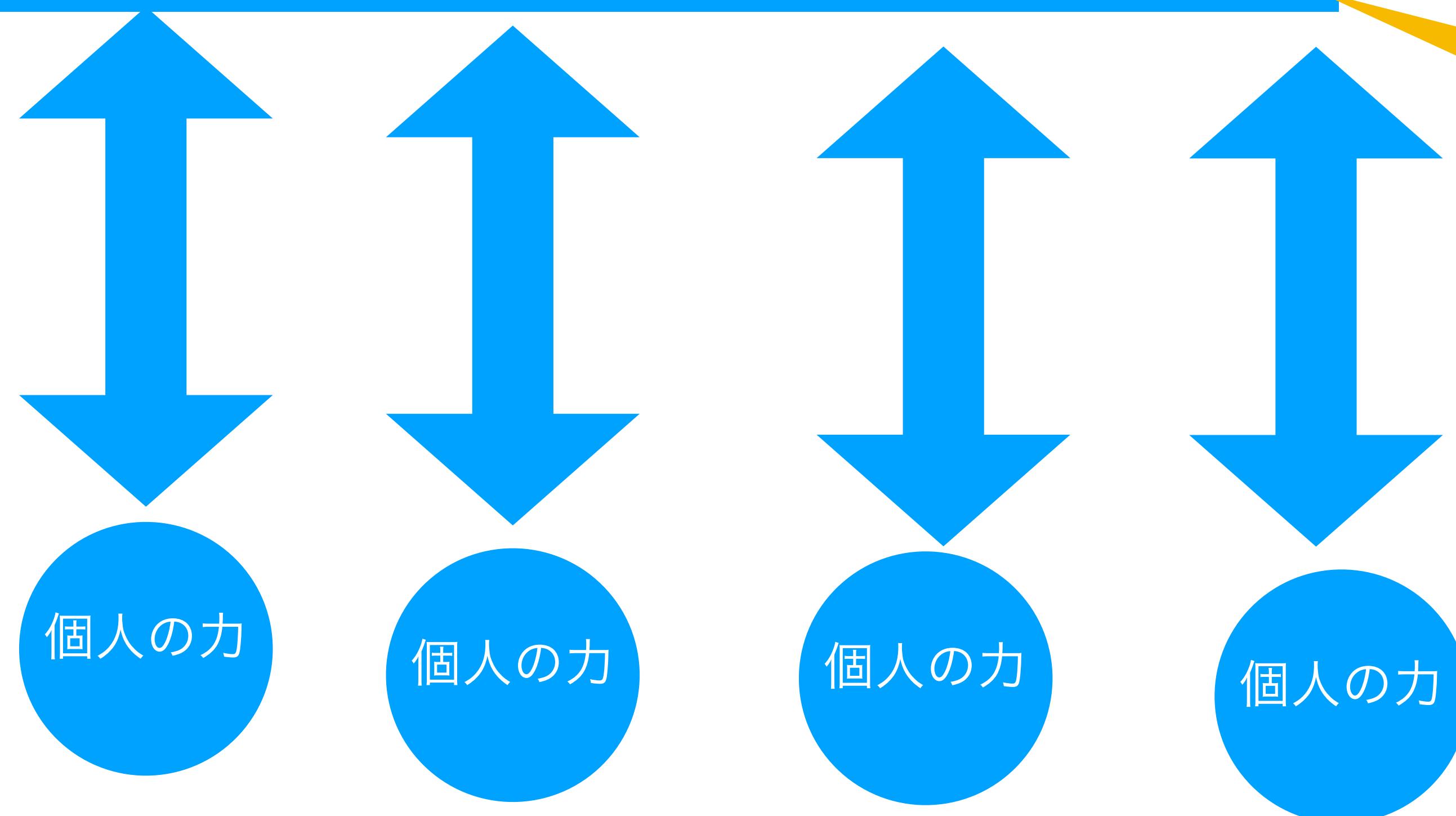


む、難しい・・・。
何のことやら

超個人的解釈

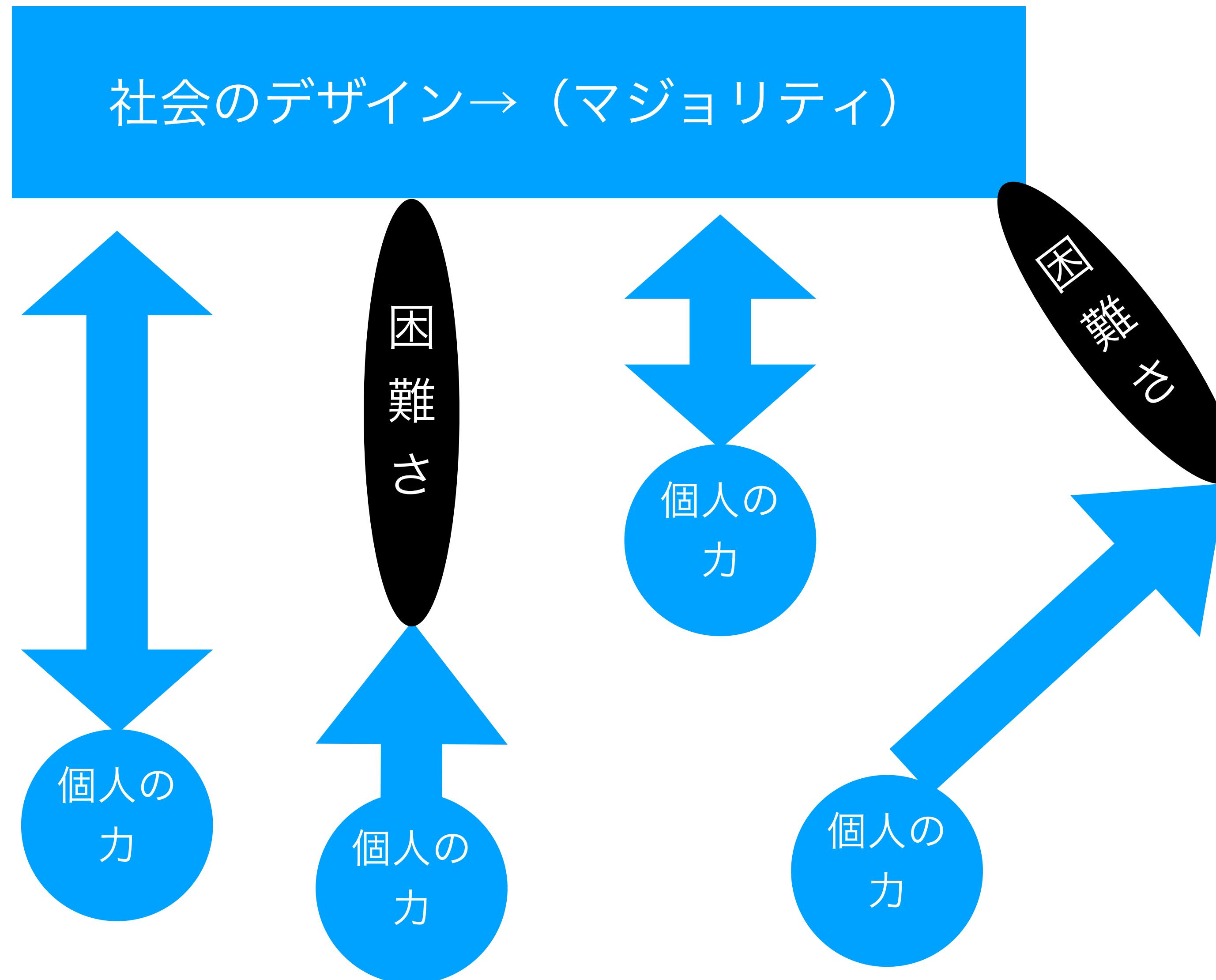


社会のデザイン→（マジョリティ）



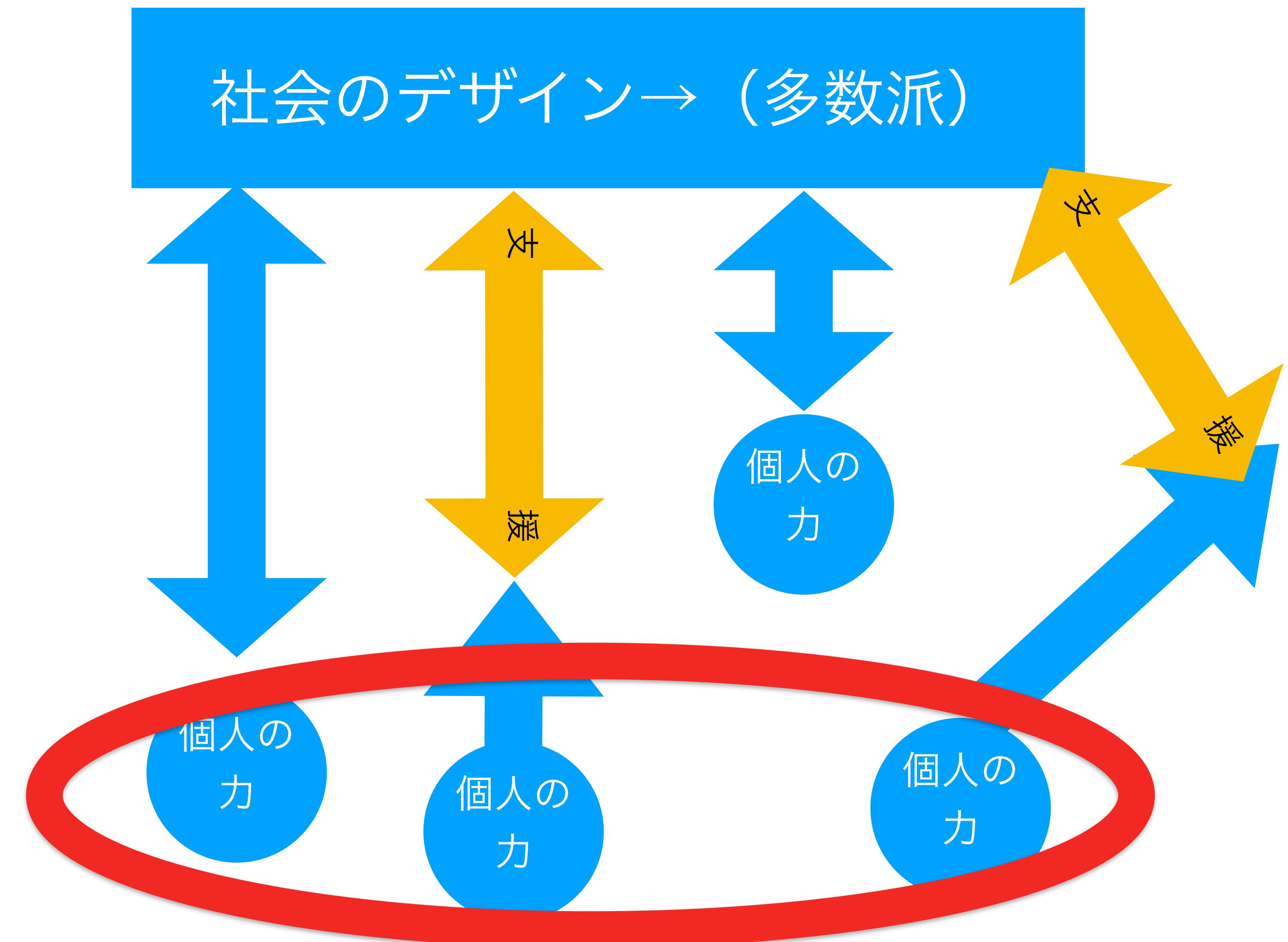
多くの人が
使いや
すい

障害が生じるところ



じゃあどうするか？

個人の
気合いと努力ではない
社会のデザインに
アクセスできる方法を
考える



障がい？

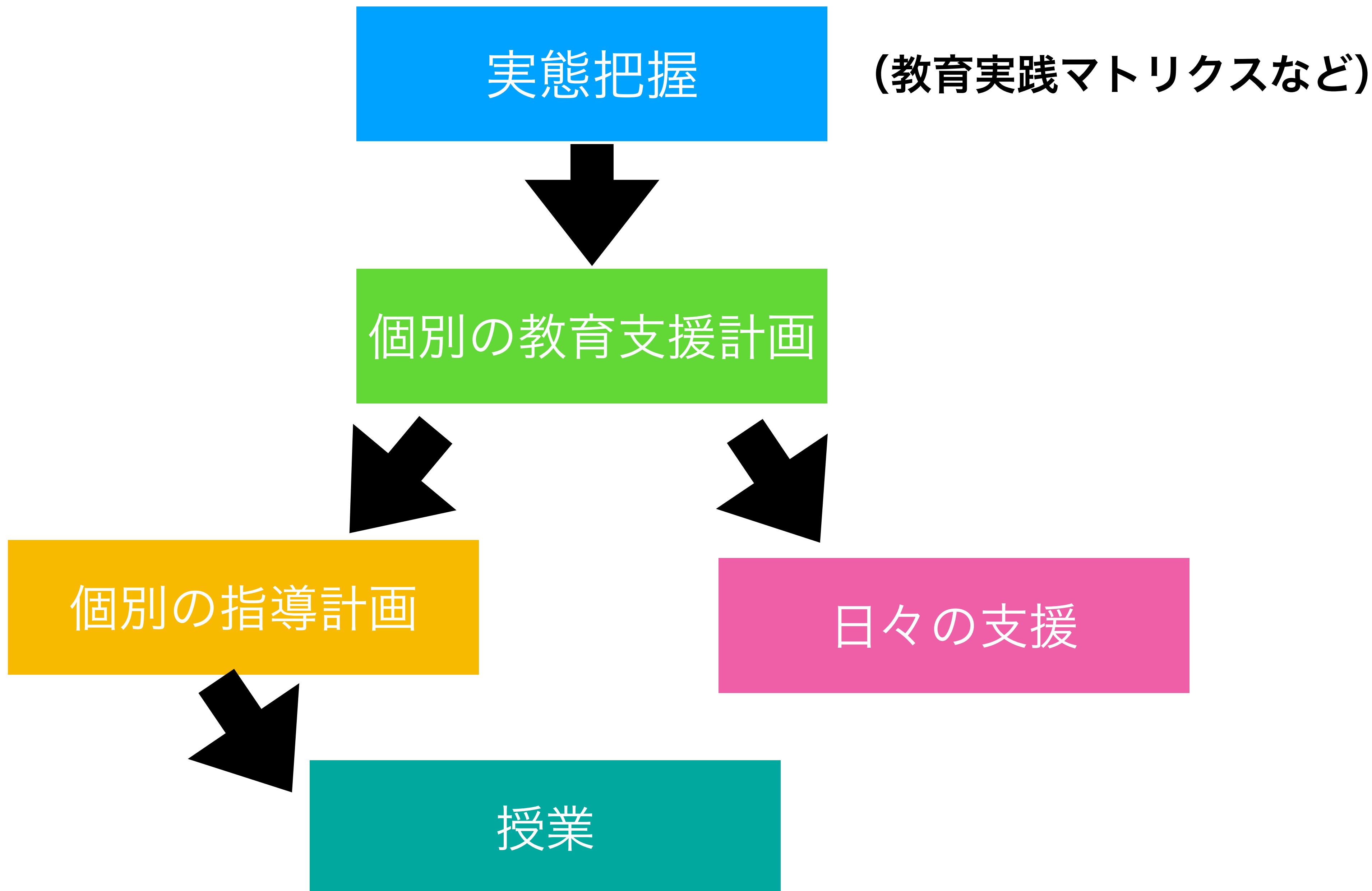
障害？

言葉狩りではなく、自分の意思表示

今日の予定

- 1、特別支援教育って？？
- 2、授業までの流れ
- 3、個別最適化（実践例）
- 4、まとめ #特別支援教育が特別じゃなくなる日を

授業までの流れ



実態把握

最も重要

子どもたちの様子をよく観察する

何を？

得意なことは？＊仮説

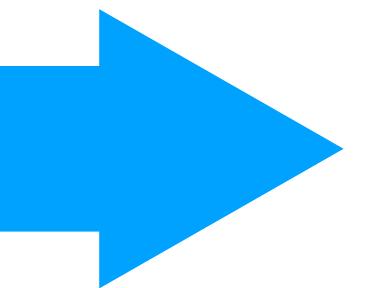
苦手なことは？＊仮説

どんな支援が必要？＊仮説

何をどう考えるか。

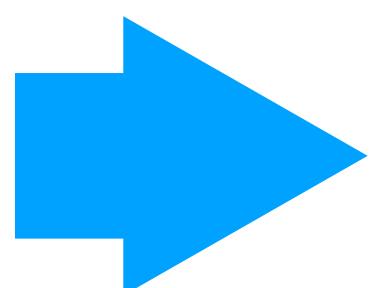
1、何に困っているか

いつ？どんな時？



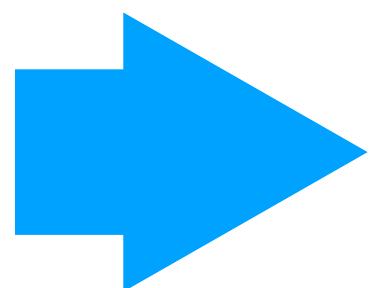
どうなって欲しいか

2、なぜか？



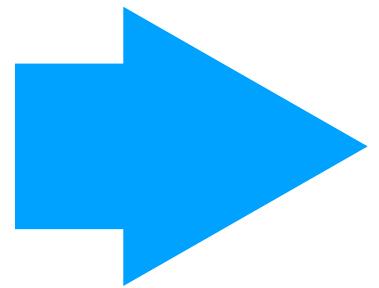
原因は
何が隠れてる？【仮説】

3、どうすれば良いか？



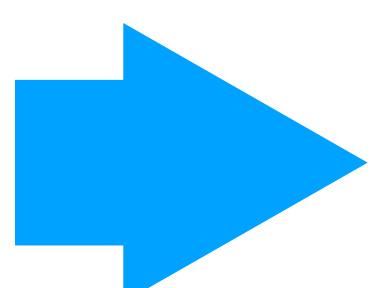
支援の方法【立案】

4、やってみよう!!



実践

5、どうだった？



日々の生活の中で確認
【評価】 *継続または2に戻る

教育実践マトリクスについて



本校独自の 「実態把握」

「課題設定ツール」

「学びの記録」

小中高12年間で
身につけてほしい力の
「地図」

16の力（横軸）×12段階（縦軸）

に気をつける きる 体力づくりの 動（ランニング等） することができる	遊び相、歩幅、などに合わせた活動 をすることができる □様々な模倣（体操、ダンス等）をすること ができる	やさしさをもつて できる □あきらめずに最後までがんばることができる	する □経験したものや事柄 を自分なりの表現で描く	ルールやマナーを守つ て活動することができます □特定の教員（担任等）がいなくともルールを守って活動するこ とができる	使うこと □動植物やさしいとがで □動植物などを □野菜のみにし
促して、食事や食べ方に気 ことができる 足して、体力ための運動 （ランニング等）をす できる	□簡単なルールのある ゲームができる □言葉かけ等で複数の 動き（走って跳ぶ等） を連続することができます □簡単な動作の模倣が できる	□周囲の応援等で、苦 手なことも頑張って活 動することができます □苦手なことにも短時 間向き合うことができる	□音楽に合わせて手を たたいたり、踊ったり することを楽しむ □好きなものを自分なり の表現（みたて等） で描く	□学級や学校などの ルール（廊下を走らない等）を守ることができます □小集団の中で活動す ることができる	□動 □季 化す
なく食べる きる 生活リズムを そびを通して、 かし方を身 に自分で ができる がら食事を には休 ることが して、体 を楽しむ 水分損 のも少し とができ し、夜に つける て、あそ のを中心 根ることが ができる しっかり活動 にしっかり眠 ことへの欲求	□言葉かけや合図で基 本的な運動（歩く、走 る等）をすることができる □教員の動きを見て、 自分で体を動かす（体 操等）ことができる	□親しい友だち（クラ スマイト等）の中で落 ち着いて活動するこ とができる □複数の教員（担任以 外等）と意思疎通がで きる	□自分で音を出したり、 音楽（曲）にあわせて体を揺らしたりして楽しむ □絵を描くことに興味 をもつ	□日常生活で必要な決 まり（手洗いをする・ 歯みがきをする等）を 守ることができます □時間（始まりの時 間、終わりの時間等） を意識することができます	□季 化す
は水分損 のも少し とができ し、夜に つける て、あそ のを中心 根ることが ができる しっかり活動 にしっかり眠 ことへの欲求	□立った状態で衣服や 靴の着脱等を一人で行 う □階段や坂道の上り下 りを一人で行う	□特定の教員（担任等） と一緒に活動するこ とができる □特定の教員（担任等） と一緒に意思疎通がで きる	□好きな植物や動物が ある □好きな音楽や絵等が ある	□身近な植物や動物へ の興味を深める □絵（絵本）や音楽（音） の楽しさ、おもしろさを感 じる	□季 化す
は水分損 のも少し とができ し、夜に つける て、あそ のを中心 根ることが ができる しっかり活動 にしっかり眠 ことへの欲求	□衣服や靴の着脱等を 少しの支援で行う □階段や坂道の上り下 りを少しの支援で行う	□好きな音楽や遊具を 使った活動を、落ち着 いてすることができる □自分が安心できる環 境（場所）で、しっかり活 動することができます	□教員の働きかけて身 近な植物や動物に興味 をもつ □絵（絵本）や音（音 楽）に興味をもつ	□教員と一緒に順番を 守ることができます □見通しがもてれば教 員と一緒に一定時間待 つことができます	□身 物の □教 りの特 徴
は水分損 のも少し とができ し、夜に つける て、あそ のを中心 根ることが ができる しっかり活動 にしっかり眠 ことへの欲求	□衣服や靴の着脱等を 教員と一緒に行う □階段や坂道の上り下 りを教員と一緒に行う	□好きな音楽やお気に 入りの遊具がある □好きな遊びがある □落ち着ける環境 (クールダウンできる 方法)がある	□特定の音楽に反応 (微笑み、振り向きな ど)する □特定のもの（おも ちゃやえほん）に積極 的に接する	□身近な植物や動物に ふれる □絵（絵本）や音楽（音） にふれる	□身 物にふれ る
は水分損 のも少し とができ し、夜に つける て、あそ のを中心 根ることが ができる しっかり活動 にしっかり眠 ことへの欲求	□ものを指でつまむこ とができる（つかむ） □一つの場所を一人で			□気持ちが安定してい るときには、教員と一 緒に一定時間待つこ とができる □サインで待つが分か り、行動を一時とめる ことができる □着席できる	

学年ごとに塗る色を変えて、
変化を記録

必ずしも上のマスの目標を
狙うものではない

個別の教育支援計画

本人、保護者の願い

どんな未来をめざすか？

望む未来から逆算する
今年どこをめざすか

そのために必要な支援は？

3年後→1年後→半年後
目標

大阪府立西浦支援学校 <様式A-4-1>	
個別の教育支援計画 目標設定	
児童生徒名	0
担任	0
学部学年・組	0 年 0 組
本人・保護者の希望や願い	卒業時・3年後 につけたい力
	教育実践 マトリクス 該当する項目
仕間目標	
	対応する マトリクスの内容
自立活動の観点を含む記述	支援の手立て 及び 配慮事項
	支援の手立て 配慮事項

大阪府立西浦支援学校 <様式A-4-2>

個別の教育支援計画 目標設定

児童生徒名	0	担任	0
学部学年・組	0	0 年 0 組	
本人・保護者の希望や願い	<p>卒業時・3年後 についてたいか</p> <p>適切なコミュニケーションを 取ることができる</p> <p>教育実践マトリクス</p> <p>該当する項目</p>		
年間目標	<p>自分の経験したことを 伝えることができる</p>		
対応するマトリクスの内容	<p>3年後 → 1年後</p> <p>目標</p> <p>タブレットまたは紙による 筆談でコミュニケーションを とる</p> <p>支援の手立て 及び 配慮事項</p> <p>発表は自席で行うなど 発表の環境に配慮する。 発表場面では筆談を活用する</p>		
自立活動の観点を含む配慮	<p>支援の手立て 及び 配慮事項</p>		

担任に筆談やジェスチャーで
質問や気持ちを伝えることができる

前期目標

前期の様子と課題

後期目標

後期の様子と課題

次年度

年間目標

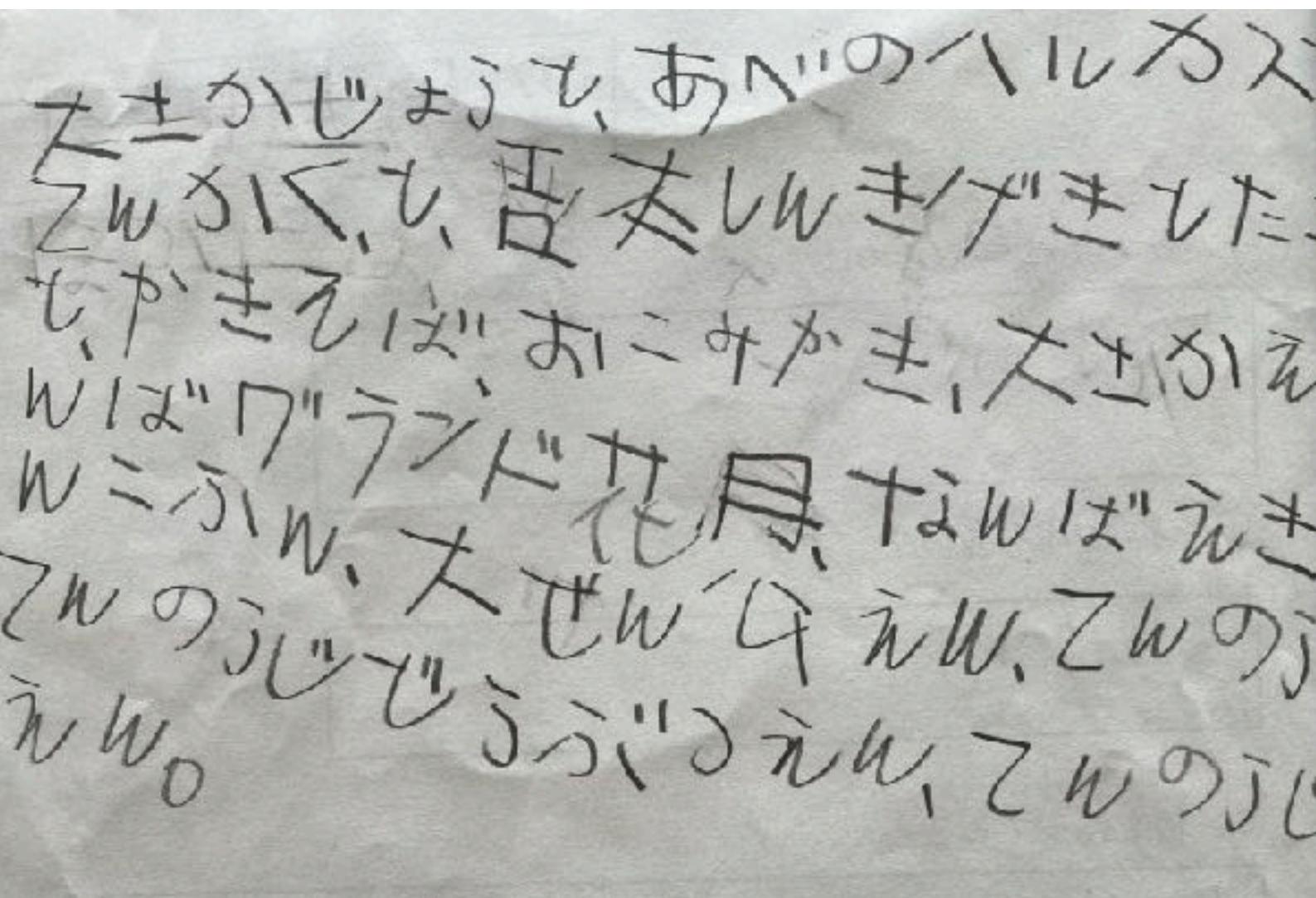
対応するマトリクスの内容

筆談等で伝えることができる相手を
増やす

半年後

具体例

ノートに筆談でやり取り
授業ではタブレットも
可能性・選択肢を広げる
未来から逆算して



授業

* 2つの柱

教科の力

- ・各教科の学習内容
「国語」
「数学」
「社会」
「音楽」
など

← **教科を教える**

教科で教える →

自立活動

- ・得意を活かし
苦手を補いよりよ
く生きる力
「指先の器用さ」
「コミュニケーション」
「精神的な安定」
など

授業でつけて欲しい力

教科の勉強 + 自立活動

数学の授業

教科の勉強
「数の学習」

自立活動
「おはじきを
うつしかえる」

教科を教える

教科で教える

具体例

「10」の大きさ

教科の力

- ・ 10という数の理解

自立活動

- ・ 指先の器用さ
(目でみて、ねらって指でつまむ)
ビーズを卵パックにつまんでうつす

*ビーズの大きさを変える
お箸でつまむ
目でみてわかる

個別の指導計画

1年間（前期・後期）各教科で
何を
どう学ぶか
(そのために必要な支援は?)

教科で学習すべき内容：ねらい
自立活動的な課題：教材教具の工夫
支援の手立て：学ぶための支援

個別の指導計画

支援計画の内容
各教科の指導計画に
連携させる

医番号 21104	学部 中学部	中学部	参考(教育支援計画)	8	9
	講座名 国語			読込ボタン	保存ボタン
	グループ 4				
	段階 小学部3段階				
児童生徒 番号	学 部	年 組	児童生徒名	年間目標	支援の手立て
	中 学 部	2		<ul style="list-style-type: none">困ったときに、動作や言葉で伝えられるようになる。授業の準備や移動を自分から行えるようになる。	<p>支援の手立て</p> <ul style="list-style-type: none">周りへの支援が必要な時には、どのような言い方をすればよいかを伝える。返答の場面では、選択肢を提示し自分で選ぶことから、少しずつ自分で考えた意見を伝えられるように移行する。促しの言葉かけを減らし、できるだけ見守りの中で、自分で考える時間を設ける。時間割を元に活動内容を事前に予告し、見通しが持てるようにする。 <p>配慮事項</p> <ul style="list-style-type: none">両上肢・体幹機能障害のため、ウォー
	中 学 部	2		<ul style="list-style-type: none">日常の基本動作（手を洗う、歯をみがく、衣服を正しく着るなど）の重要性を理解し、正確に行う。	<p>支援の手立て</p> <ul style="list-style-type: none">ある程度は本人の自主性にまかせ、しっかり見守る。服装の乱れが顕著なときや、手洗いや歯磨きが必要なのにあきらかに失念しているときには適宜言葉かけをして、好ましい生活習慣の大切さがわかるようにする。
					ア 出来事など話の大体を聞き取っている。 イ 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えている。 ウ 絵本や易しい読み物などを読み、理解しようとしている。
					ア 出来事など話の大体を聞き取っている。 イ 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えている。 ウ 絵本や易しい読み物などを読み、理解しようとしている。
					ア クールダウンできる時間を確保し、教員

	児童生徒名	O	文責者	O
【 国語・社会・外国語 】				
前期目標				
体育大会の思い出を作文に作成することができる 近畿地方の都道府県について知る				
後期目標				
	単元	支援の方法	現れ・評価・課題	
前期	行事の作文 近畿地方 物語を楽しむ	文章を書く際に はタブレット端末 を使用し、書字の 負担を軽減する 意見を述べる時には事前に予告して 見通しが持てるようとする。 必要に応じて、教員が聞き取るなどする。		
後期				

	児童生徒名	O	文責者	O
【 数学・理科 】				
前期目標				
2桁の四則計算ができる 角や辺など図形の基本的な特徴について知る 植物の成長について知る				
後期目標				
	単元	支援の方法	現れ・評価・課題	
前期	四則計算 三角形・四角形 植物の観察	タブレット端末等 を使用し、書字の 負担を軽減する 考えを発表する時には事前に予告して 見通しが持てるようになる。 ノートに書いて教員が代読する		
後期				



具体例

作文が苦手なんです
どうする？



実際には
何が苦手？
字を書くこと→タブレット

入力方法：ローマ字・かな・音声・フリック
たくさんの中身を繋ぐこと→画像と組み合わせ
恥ずかしい→アバター



今日の予定

- 2、授業までの流れ
- 3、個別最適化（実践例）
- 4、まとめ #特別支援教育が特別じゃなくなる日を

個別最適化

同じ目標、同じ学び方で良いの？

目的は「学ぶこと」

アクセスの方法はそれぞれ違って良い？

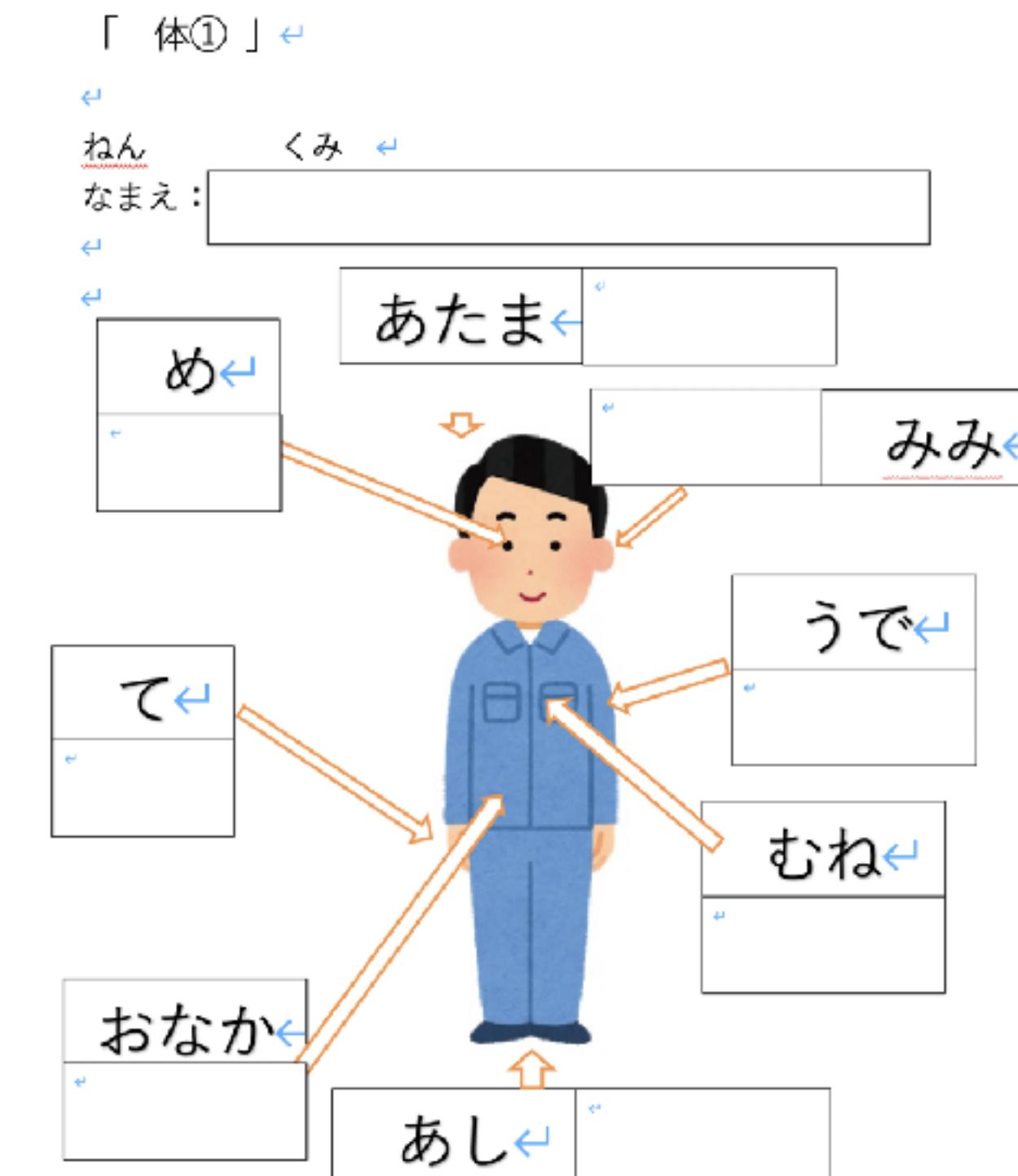
作文：経験を文章にまとめ伝える（目的）

紙と鉛筆、タブレット、録音、代筆（手段）

十人十色

同じ課題であっても
アクセスの方法は人それぞれ
スピードも人それぞれ

10人いれば
最大10通りのプリント



2枚のスライドを比べてね

障がい？

障害？

言葉狩りではなく、自分の意思表示

2枚のスライドを比べてね

障がい？

障害？

言葉狩りではなく、自分の意思表示

具体例

俳写を作る

・アイデアは手書き

または

メモアプリ（50音、ローマ字、音声入力、手書き）

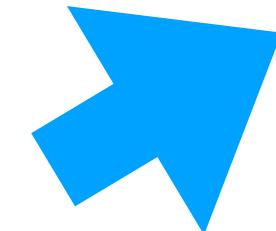
・作品はiPadでKeynote



ICT機器の活用経験を積む

全ての活動に意味を持たせる

自分の得意（不得意）な方法を知る



具体例

人の視線が苦手。

でも、みんなと同じ課題に取り組みたい。

どうする？

実際には

座席の工夫

カーテンで囲う

*みんなと違うのは嫌

→座席を一番後ろの端に

【環境】を整えることも支援
→自分で伝えられるように

「個別の教育支援計画」に記載
次のステップでも継続できる

当たり前は変わる、当たり前を疑う

作文は紙と鉛筆で

学校には毎日行かなければならぬ

調べ物は辞書・本を読んで

手を挙げて・大きな声で

など

学び方が変わる

文章をPCやタブレット・スマホで

調べ物はネットで

メディアリテラシーは必須

*Wikipediaだけ？

苦手なことも気合いと根性？

補えるものは補って

好き・得意を活かす

社会の一員として

世界と無関係ではないという自覚
本物に触れたことがあるという経験
触れたからこそわかる

僕らが学ぶように学ぶ

苦手なことを知る。
アクセスの方法を知る

社会との関わり

- ・「社会」って難しい
- ・ニュース 「DropNews」



- ・自分で情報を得る習慣
きっかけが必要。

新聞？TV？インターネット？SNS？
触れたことがあるって大切。
自分に合うものを自分で選ぶ



今興味があること

ICT機器で心身機能の拡張

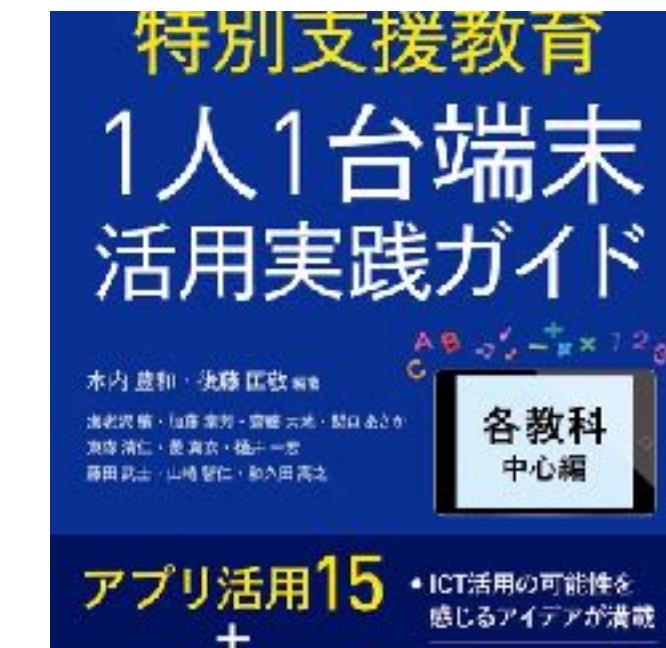


生成AIをどう支援に活用するか

デジタル・シティズンシップ教育

プログラミング的思考

ICT機器による情報の受信と発信・クリエイティブ



特別支援教育って特別じゃなくて
最先端でかっこいい

生成AIを支援に活かす

自分が理解できる回答を得るためにプロンプト（質問文）を考える

→ 30文字以内で

アイデアを出し合った後にAIの意見を聞く

→ ツッコミを入れる

進路について相談する

→ 「人に言われたら・・・」自分なりの使い方（使わないを含む）



特別支援教育って特別じゃなくて

最先端でかっこいい

子どもたちの作品

【生徒作品】
西浦支援学校
中学部紹介😊

様々な授業💡や行事🎉紹介が出てきます

【生徒作品】西浦支援学校 中学部 紹介動画

大阪府立西浦支援学校 地域支援室チャ...
チャンネル登録者数 72人

608回 視聴 3か月前
本校の生徒が授業で企画から撮影、編集、アップロードまで行いました。
西浦支援学校 中学部の紹介動画です。
もっと見る



10:40 終了 2時間目終了

10:50~ 3時間目開始

11:40 終了 3時間目



今日の予定



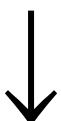
3、個別最適化（実践例）

4、まとめ # 特別支援教育が特別じゃなくなる日を

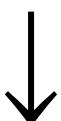
まとめ

特別支援教育：社会のデザインが原因で困っている人への橋渡し

こうしたら、少し楽になるかも。これなら、できるね。



困難さが減ったら、得意なことにもっと力を注げるね



それって、幸せじゃない？

困っているのは、支援学校の生徒だけ？？

#特別支援教育が特別じゃなくなる日を



特別支援教育：最先端でかっこよくて めっちゃ楽しいで！！

ありがとうございました

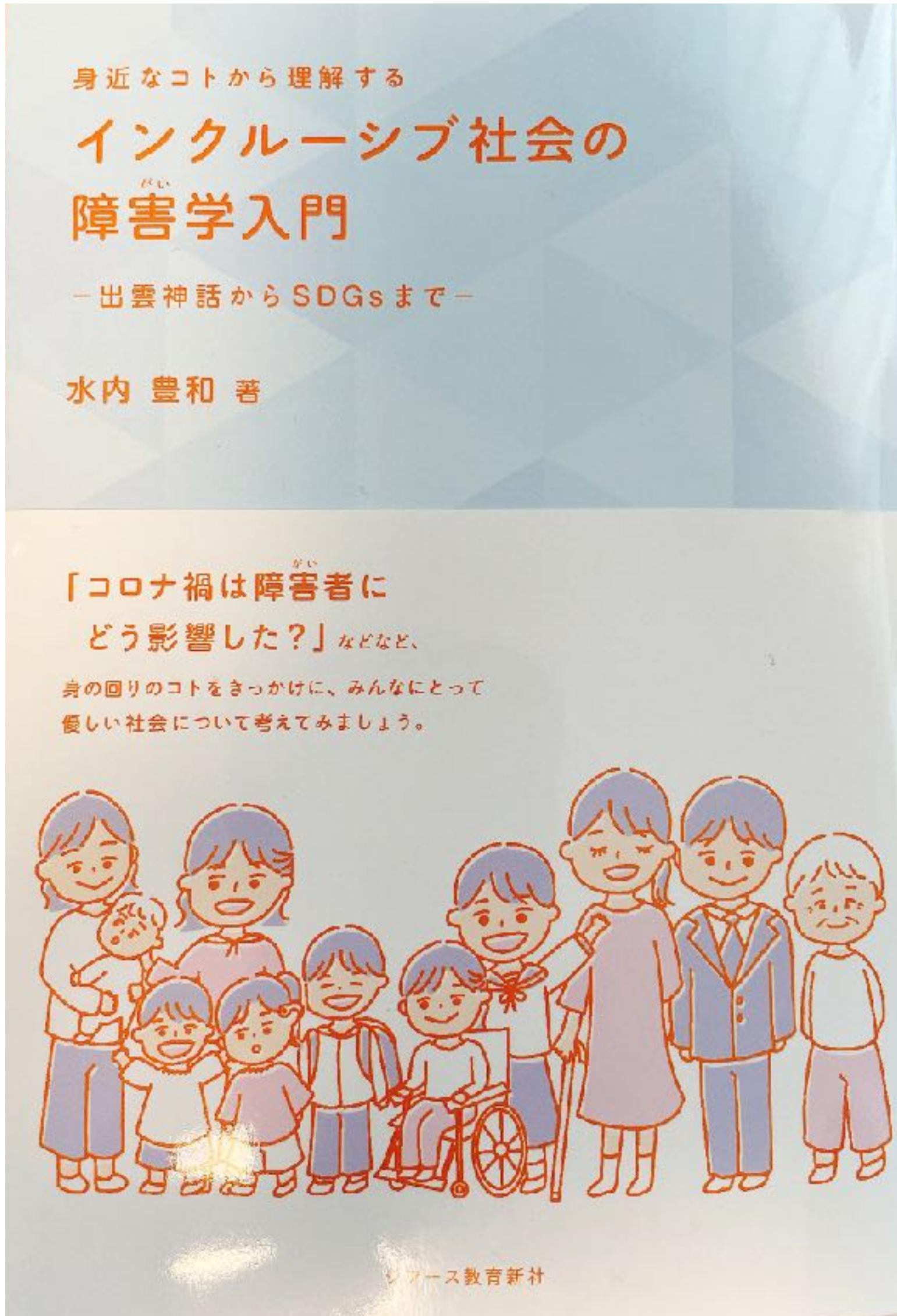
まずは自分が触って、学んで
子どもたちと
一緒に面白がって・楽しもう



もっと 特別支援教育を知りたい人に

おまけ編

おすすめ 本



『**身近なコトから理解する
インクルーシブ社会の障害学入門
ー出雲神話からSDGsまでー』
(ジアース教育新社)**



これから 特別支援教育について学ぶ人にぜひ読んでほしい1冊

「カラオケ×障害」や「カレー×障害」など身近なコトから
障害やインクルーシブ社会について楽しく知って、
前向きに考えることのできる本。

ホームページ・YouTube

#特別支援教育が特別じゃなくなる日を



HP『ダッシュニンの特別支援教材室』

特別支援教育に関する教材や、研修資料、
役立つアプリなどを紹介



YouTube ダッシュニン チャンネル

「朝の会」
「特別支援教育×○○」をテーマに
ラジオ形式で配信



よければ使ってね・・・ #特別支援教育が特別じゃなくなる日を

考えてみよう

あなたなら どうする？

課題

ここから、「大阪府立西浦支援学校」まで
公共交通機関を使った場合の
所要時間と費用は？

*どんな手段を用いても良い

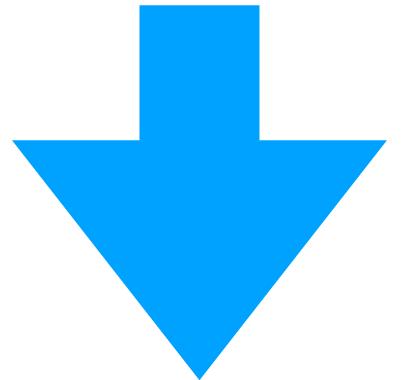
当たり前やけど・・・



スマホ使うよね

僕が知りたかったのは？

所要時間と金額

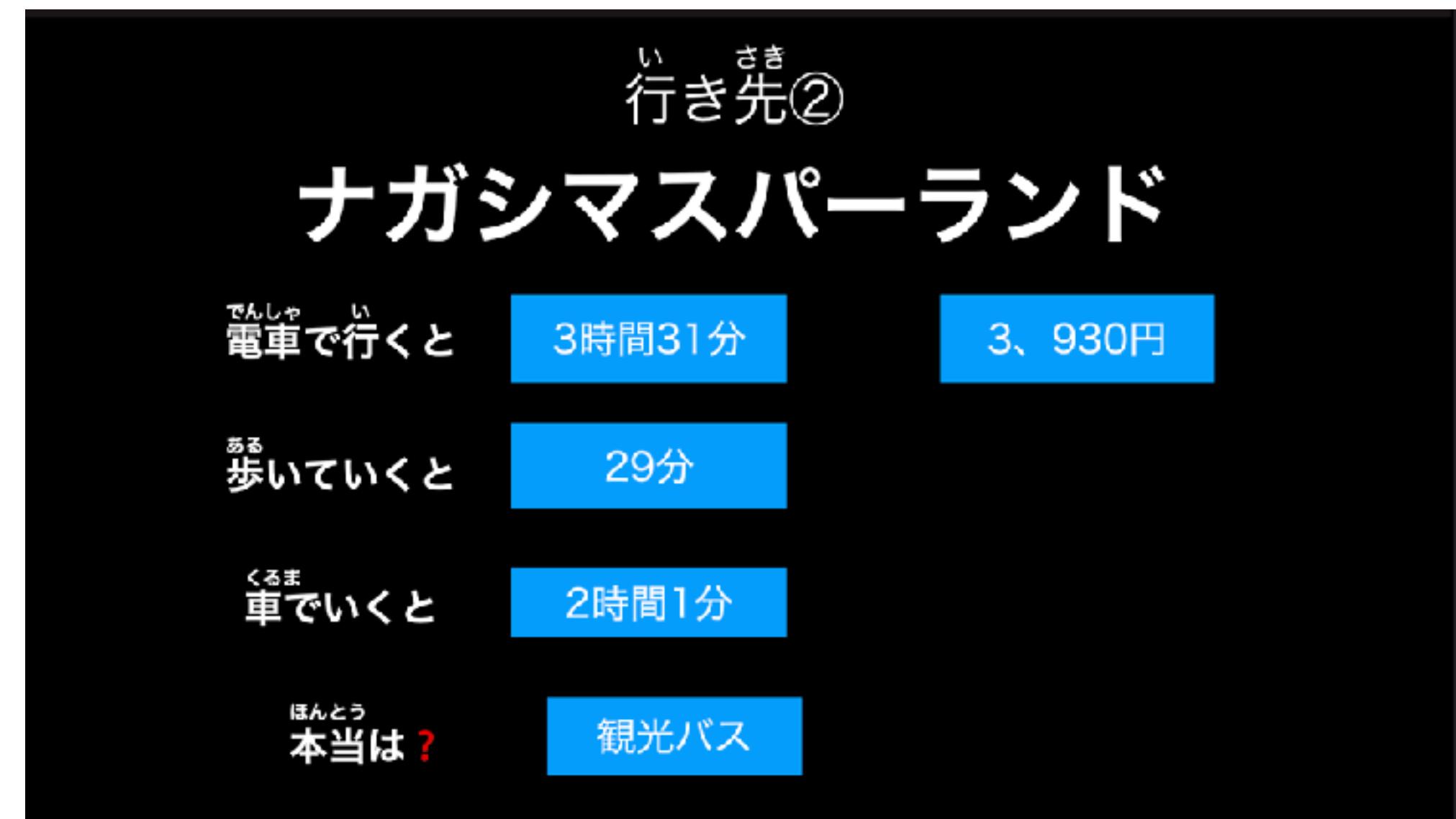


鉄道知識を知りたい

わけじゃないよね・・・

実際の授業でも

修学旅行の調べ学習で



自分で調べてまとめる

手洗いの指導



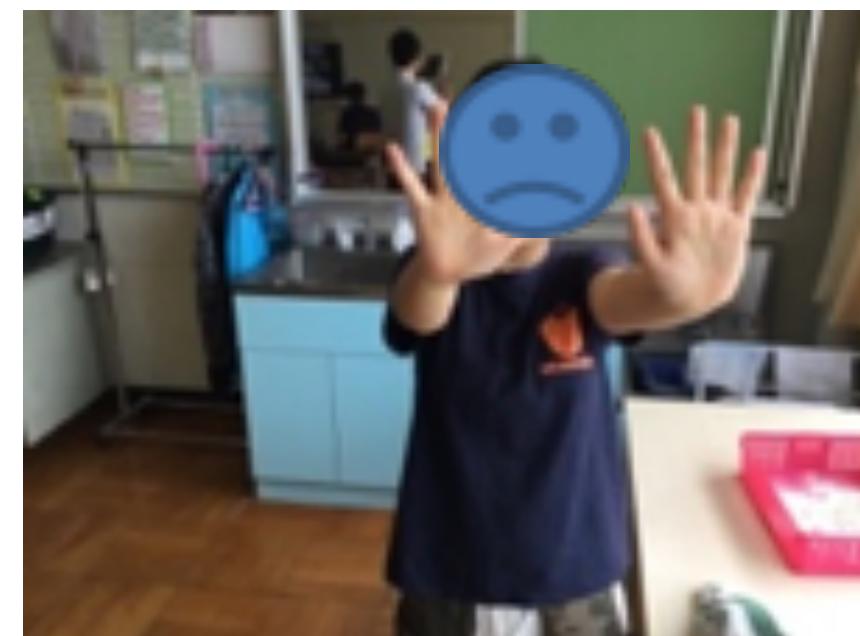
①手洗いの歌で動作の練習

②手に小麦粉をつける *写真を撮る

③手洗いを行う 写真を撮る

④手洗い前と手洗い後の写真を見比べる

⑤活動の様子を写真と動画でふりかえる



*②～③ 1人ずつを行い、他の生徒はTVモニターで見る

「汚れた状態」と手洗い後の「きれいな状態」を写真で記録し、見比べることで状態の変化を見える化した

具体例

騒がしいところが苦手。
でも、みんなと同じ課題に取り組みたい。どうする？



実際には

最初は教室に来てもらう
きつくなったら、先生と一緒に別室へ
別室で動画通話アプリで中継

教室に入れる時間は本人と相談

自分で選べる、決められる



具体例



身体機能的に喋るのが難しい生徒が学芸会で
セリフのたくさんある役に立候補。
どうする？

実際には

トーキングエイドという打ち込んだ文字を読み上げる機械を使ってその場で入力してセリフを『言った』（8年前）



卒業式の別れの言葉（6年前）

読み上げアプリで

好きなアプリと一緒に選んで

廣瀬先生へのメッセージはホワイトボードに書いて



（現在）

帰りの会の感想

劇行事のセリフ

卒業式の別れの言葉

全てタブレットの1つのアプリで